

## 日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド

## 償還 運用報告書（全体版）

第10期（償還）（償還日 2025年5月20日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」は、信託約款の規定に基づき、2025年5月20日に信託期間が終了し、償還いたしました。  
ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2015年6月23日から2025年5月20日までです。	
運用方針	主として、「世界株式アクティブマザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド	「世界株式アクティブマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	世界株式アクティブマザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	世界株式アクティブマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

## 日興アセットマネジメント株式会社

&lt;654442&gt;

東京都港区赤坂九丁目7番1号

www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。  
社名変更後URL : www.amova-am.com

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404  
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		税金	配分	騰落率			
	円 銭		円	%	%	%	百万円
6期(2021年5月20日)	13,511		0	41.2	94.3	2.5	1,280
7期(2022年5月20日)	13,420		0	△ 0.7	96.3	1.8	1,041
8期(2023年5月22日)	15,886		0	18.4	97.7	0.6	1,152
9期(2024年5月20日)	22,977		0	44.6	98.3	—	1,416
(償還時)	(償還価額)						
10期(2025年5月20日)	21,240.24		—	△ 7.6	—	—	1,086

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)	円 銭		%		%	%
2024年5月20日	22,977		—		98.3	—
5月末	22,729		△1.1		98.0	—
6月末	23,841		3.8		97.7	—
7月末	22,901		△0.3		97.6	0.5
8月末	22,214		△3.3		98.2	—
9月末	22,259		△3.1		97.8	—
10月末	23,495		2.3		97.4	—
11月末	23,278		1.3		97.5	—
12月末	24,188		5.3		96.1	2.4
2025年1月末	24,792		7.9		95.5	2.5
2月末	23,593		2.7		95.7	2.5
3月末	23,203		1.0		84.9	2.5
4月末	21,262		△7.5		—	—
(償還時)	(償還価額)					
2025年5月20日	21,240.24		△7.6		—	—

(注) 騰落率は期首比です。

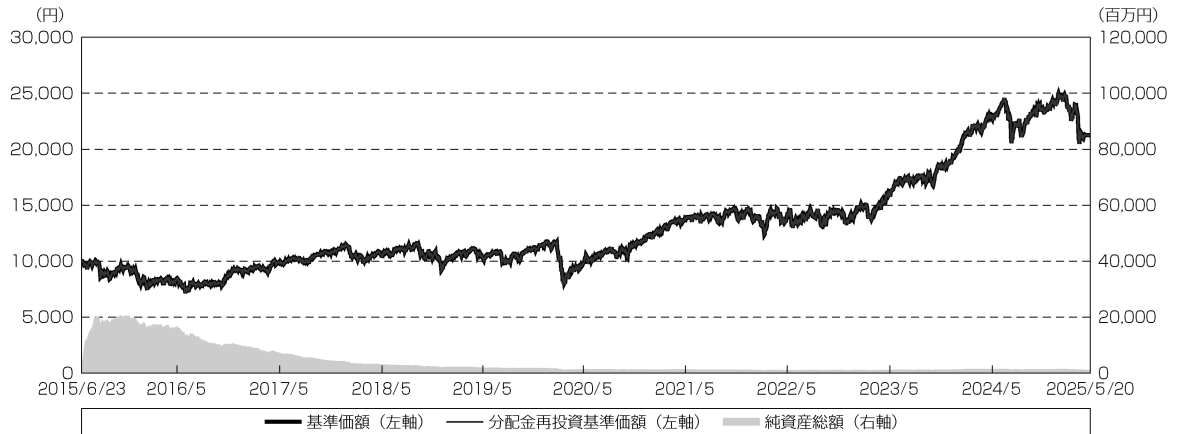
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ○運用経過

(2015年6月23日～2025年5月20日)

## 設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円  
 期 末 (償 還 日)：21,240円24銭 (既払分配金 (税込み)：0円)  
 騰 落 率：112.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主に、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なってきました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・米国の大型株式を中心に企業業績が好調に推移したこと。
- ・生成AI（人工知能）の普及に伴ない関連銘柄の業績が伸長し、市場参加者の期待が高まったこと。
- ・主に期間の後半、アメリカドルやユーロに対して円安が進行したこと。

### <値下がり要因>

- ・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から、経済活動の先行きが懸念されたこと。
- ・ロシアによるウクライナ侵攻や中国・台湾間の緊張の高まりなど、地政学的リスクが高まったこと。
- ・米国政府による貿易相手国への相互関税の発表を受けて、米中貿易摩擦激化への警戒感や、世界経済の悪化懸念が高まったこと。

## 投資環境

### (株式市況)

期間の初めは世界の株式市場は総じて軟調に推移しました。米国連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締めに対する懸念、原油価格の下落、世界的な景気後退懸念の高まりなどから不安定な状況が続きました。

2016年2月以降は株価が持ち直して推移する中、米国大統領選挙において、トランプ氏の予想外の当選という大きなサプライズがありました。ただトランプ氏の勝利演説が融和的な内容であったことを受けて市場センチメントは好転し、その後も米国新政権による積極的な景気刺激策への期待や好調な米国経済指標などが好感され株価の上昇基調が続きました。

2020年2月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、多くの国でロックダウン（都市封鎖）の措置がとられ、世界経済に未だかつてないレベルの影響があり、市場にも大きく影響しました。ただその後は、新型コロナウイルスの封じ込め政策の成功と様々な金融・財政政策によって、世界の株式市場は回復がみられました。また新型コロナウイルスのワクチン接種によるロックダウンの緩和が、経済活動再開への期待となったことや、各国政府による追加経済対策、特に米国の大規模な追加経済対策を受けて、米国経済が大きな回復を見せたことや、各国中央銀行の引き続いての緩和的な金融政策が支援材料となり世界の株式市場は上昇しました。

2022年に入ると、米国においてインフレ懸念や長期金利上昇への不安が強まったことや、ロシアによるウクライナ侵攻開始などから、投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に株価は下落に転じました。

2022年の終盤にかけては、米国の利上げペースの鈍化観測が強まったことから世界の株式市場は上昇に転じました。2023年に入ってもインフレのピークアウト観測などにより株式市場は上昇し、またその後は生成AIの活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったことなどから、株式市場は引き続き上昇しました。

期間末にかけては、米国政府による貿易相手国への相互関税の発表を受けて、米中貿易摩擦激化への警戒感や世界経済の悪化懸念が市場で高まったことから、世界の株式市場は一時大きく下落したものの、トランプ米政権が関税政策に対する姿勢を軟化させるとの期待感などから、株価は徐々に持ち直しました。

(為替市況)

信託期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



円／イギリスポンドの推移



円／スウェーデンクローナの推移



円／韓国ウォンの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「世界株式アクティブマザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

当ファンドは2015年6月23日の設定以来、約9年10ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2025年5月20日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(世界株式アクティブマザーファンド)

世界に広がる投資テーマを絞り込んだうえで、企業調査・分析により、3～5年で目覚ましい投資成果につながると見込まれる銘柄の発掘に努めました。魅力的な投資機会を追求するため国や地域は限定せず、個別企業の事業や競争環境などを分析・評価しました。

市場環境やファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を慎重に検討し、ポートフォリオを構築しました。また主に銘柄選択の結果として、各セクターにおける積極姿勢／消極姿勢が生まれました。期中においては、引き続き個別企業の事業や競争環境などを継続的に分析・評価し、活発な銘柄入替を行ないました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金

信託期間中における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、分配を見送りいたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 5 月 21 日～2025年 5 月 20 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 402	% 1.738	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(196)	(0.847)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(191)	(0.825)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 15)	(0.066)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.048	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 11)	(0.046)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0)	(0.002)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.014	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 3)	(0.014)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	58	0.252	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 35)	(0.152)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	( 21)	(0.091)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（ そ の 他 ）	( 1)	(0.004)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	474	2.052	
期中の平均基準価額は、23,146円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

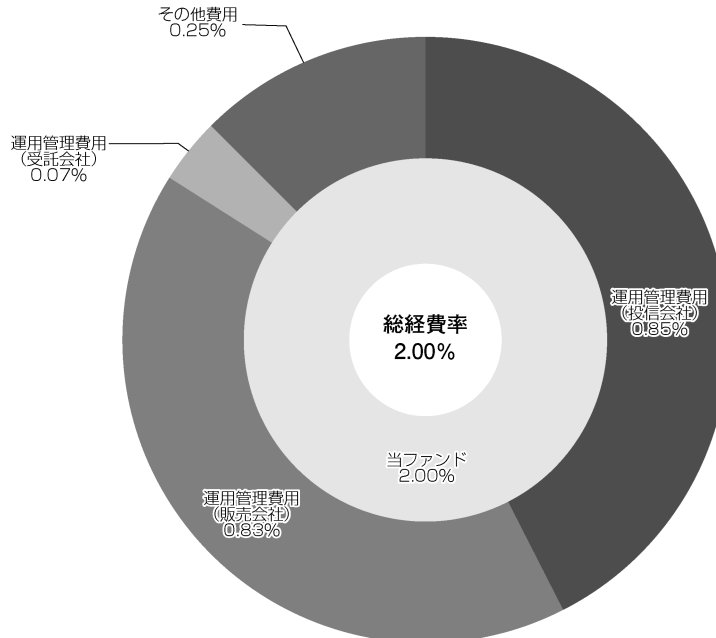
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年5月21日～2025年5月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界株式アクティブマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 516,263	千円 1,327,669

## ○株式売買比率

(2024年5月21日～2025年5月20日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	世界株式アクティブマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,997,533千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,316,452千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.51	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年5月21日～2025年5月20日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド&gt;

該当事項はございません。

&lt;世界株式アクティブマザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 468	百万円 15	% 3.2	百万円 1,672	百万円 1,219	% 72.9

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年5月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況 (2024年5月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細 (2025年5月20日現在)

2025年5月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
世界株式アクティブマザーファンド			千口 516,263

## ○投資信託財産の構成 (2025年5月20日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		1,099,536	100.0
投資信託財産総額		1,099,536	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年5月20日現在)

項 目	償 還 時	円
(A) 資産	1,099,536,324	
コール・ローン等	1,099,521,643	
未収利息	14,681	
(B) 負債	12,636,007	
未払信託報酬	11,379,379	
その他未払費用	1,256,628	
(C) 純資産総額(A-B)	1,086,900,317	
元本	511,717,570	
償還差益金	575,182,747	
(D) 受益権総口数	511,717,570口	
1万口当たり償還価額(C/D)	21,240円24銭	

(注) 当ファンドの期首元本額は616,545,754円、期中追加設定元本額は304,496円、期中一部解約元本額は105,132,680円です。

(注) 1口当たり純資産額は2.124024円です。

## ○損益の状況 (2024年5月21日～2025年5月20日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	71,745	
受取利息	71,745	
(B) 有価証券売買損益	△ 64,317,877	
売買益	13,083,612	
売買損	△ 77,401,489	
(C) 信託報酬等	△ 24,651,001	
(D) 当期繰損益金(A+B+C)	△ 88,897,133	
(E) 前期繰越損益金	672,923,178	
(F) 追加信託差損益金	△ 8,843,298	
(配当等相当額)	( 2,998,125)	
(売買損益相当額)	(△ 11,841,423)	
償還差益金(D+E+F)	575,182,747	

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2024年5月21日～2025年5月20日の期間に当ファンドが負担した費用は6,642,427円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年6月23日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年5月20日		資産総額	1,099,536,324円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	12,636,007円
				純資産総額	1,086,900,317円
受益権口数	4,478,403,648口	511,717,570口	△3,966,686,078口	受益権口数	511,717,570口
元本額	4,478,403,648円	511,717,570円	△3,966,686,078円	1万円当たり償還金	21,240円24銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	20,001,176,526円	16,241,565,390円	8,120円	0円	0%
第2期	7,624,961,989	7,489,212,898	9,822	0	0
第3期	2,919,807,523	3,157,568,104	10,814	0	0
第4期	1,890,977,277	2,020,415,078	10,685	0	0
第5期	1,373,324,624	1,313,815,293	9,567	0	0
第6期	948,026,441	1,280,884,227	13,511	0	0
第7期	775,871,725	1,041,195,917	13,420	0	0
第8期	725,724,975	1,152,890,477	15,886	0	0
第9期	616,545,754	1,416,661,855	22,977	0	0

## ○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金（税込み）	21,240円24銭
----------------	------------

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2024年5月21日から2025年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第60条）

### その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「[www.amova-am.com](http://www.amova-am.com)」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

# 世界株式アクティブマザーファンド

## 償還 運用報告書

第10期（償還）（償還日 2025年5月19日）  
（2024年5月21日～2025年5月19日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2015年6月23日から2025年5月19日までです。
運用方針	主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ファンド概要

主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、市場動向や各銘柄毎の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額	産額
		期騰	落中率				
6期(2021年5月20日)	円 15,040		44.4%	95.3%	2.5%	1,268	百万円
7期(2022年5月20日)	15,217		1.2	97.2	1.8	1,031	
8期(2023年5月22日)	18,381		20.8	98.5	0.6	1,143	
9期(2024年5月20日)	27,175		47.8	99.3	—	1,402	
(償還時) 10期(2025年5月19日)	(償還価額) 25,561.09		△5.9	—	—	1,076	

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額	産額
		騰	落中率				
(期首) 2024年5月20日	円 27,175		—%	99.3%	—%	—	
5月末	26,894		△1.0	98.9	—	—	
6月末	28,262		4.0	98.6	—	—	
7月末	27,183		0.0	98.6	0.5	—	
8月末	26,398		△2.9	99.2	—	—	
9月末	26,494		△2.5	98.8	—	—	
10月末	28,023		3.1	98.3	—	—	
11月末	27,802		2.3	98.4	—	—	
12月末	28,944		6.5	97.0	2.5	—	
2025年1月末	29,722		9.4	96.4	2.5	—	
2月末	28,310		4.2	96.7	2.6	—	
3月末	27,880		2.6	85.7	2.6	—	
4月末	25,563		△5.9	—	—	—	
(償還時) 2025年5月19日	(償還価額) 25,561.09		△5.9	—	—	—	

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2015年6月23日～2025年5月19日)

## 基準価額の推移

期間の設定時10,000円の基準価額は、償還時に25,561円09銭となり、騰落率は+155.6%となりました。

## 基準価額の変動要因

信託期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・米国の大型株式を中心に企業業績が好調に推移したこと。
- ・生成A I（人工知能）の普及に伴ない関連銘柄の業績が伸長し、市場参加者の期待が高まったこと。
- ・主に期間の後半、アメリカドルやユーロに対して円安が進行したこと。

## &lt;値下がり要因&gt;

- ・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から、経済活動の先行きが懸念されたこと。
- ・ロシアによるウクライナ侵攻や中国・台湾間の緊張の高まりなど、地政学的リスクが高まったこと。
- ・米国政府による貿易相手国への相互関税の発表を受けて、米中貿易摩擦激化への警戒感や、世界経済の悪化懸念が高まったこと。

基準価額の推移



設定時	信託期間中高値	信託期間中安値	償還時
2015/06/23	2025/01/24	2016/06/28	2025/05/19
10,000円	29,907円	7,250円	25,561円09銭

(株式市況)

期間の初めは世界の株式市場は総じて軟調に推移しました。米国連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締めに対する懸念、原油価格の下落、世界的な景気後退懸念の高まりなどから不安定な状況が続きました。

2016年2月以降は株価が持ち直して推移する中、米国大統領選挙において、トランプ氏の予想外の当選という大きなサプライズがありました。ただトランプ氏の勝利演説が融和的な内容であったことを受けて市場センチメントは好転し、その後も米国新政権による積極的な景気刺激策への期待や好調な米国経済指標などが好感され株価の上昇基調が続きました。

2020年2月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、多くの国でロックダウン（都市封鎖）の措置がとられ、世界経済に未だかつてないレベルの影響があり、市場にも大きく影響しました。ただその後は、新型コロナウイルスの封じ込め政策の成功と様々な金融・財政政策によって、世界の株式市場は回復がみられました。また新型コロナウイルスのワクチン接種によるロックダウンの緩和が、経済活動再開への期待となったことや、各国政府による追加経済対策、特に米国の大規模な追加経済対策を受けて、米国経済が大きな回復を見せたことや、各国中央銀行の引き続いての緩和的な金融政策が支援材料となり世界の株式市場は上昇しました。

2022年に入ると、米国においてインフレ懸念や長期金利上昇への不安が強まったことや、ロシアによるウクライナ侵攻開始などから、投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に株価は下落に転じました。

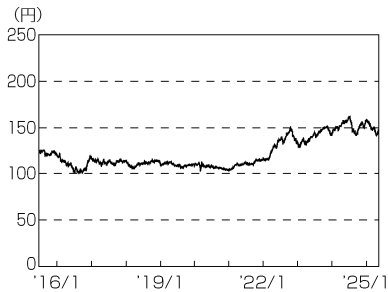
2022年の終盤にかけては、米国の利上げペースの鈍化観測が強まったことから世界の株式市場は上昇に転じました。2023年に入ってもインフレのピークアウト観測などにより株式市場は上昇し、またその後は生成AIの活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったことなどから、株式市場は引き続き上昇しました。

期間末にかけては、米国政府による貿易相手国への相互関税の発表を受けて、米中貿易摩擦激化への警戒感や世界経済の悪化懸念が市場で高まったことから、世界の株式市場は一時大きく下落したものの、トランプ米新政権が関税政策に対する姿勢を軟化させるとの期待感などから、株価は徐々に持ち直しました。

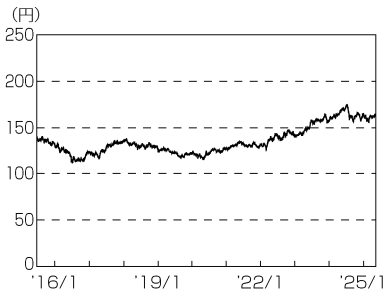
(為替市況)

信託期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



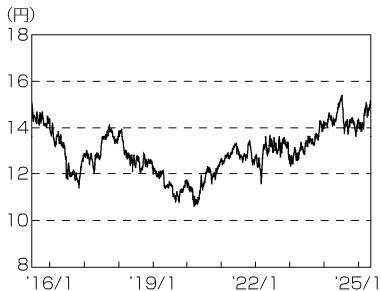
円／ユーロの推移



円／イギリスポンドの推移



円／スウェーデンクローナの推移



円／韓国ウォンの推移



## ポートフォリオ

世界に広がる投資テーマを絞り込んだうえで、企業調査・分析により、3～5年で目覚ましい投資成果につながると思われる銘柄の発掘に努めました。魅力的な投資機会を追求するため国や地域は限定せず、個別企業の事業や競争環境などを分析・評価しました。

市場環境やファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を慎重に検討し、ポートフォリオを構築しました。また主に銘柄選択の結果として、各セクターにおける積極姿勢／消極姿勢が生じました。期中においては、引き続き個別企業の事業や競争環境などを継続的に分析・評価し、活発な銘柄入替を行ないました。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 5 月 21 日～2025年 5 月 19 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	円 13 (13) ( 0 )	% 0.048 (0.047) (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	4 ( 4 ) ( 0 )	0.014 (0.014) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	51 (47) ( 4 )	0.184 (0.172) (0.013)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	68	0.246	
期中の平均基準価額は、27,622円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年5月21日～2025年5月19日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株	千円	千株	千円
		4 (13)	17,344 ( - )	38	139,783
外 国	アメリカ	百株 186 ( - )	千アメリカドル 1,803 (△ 1)	百株 752	千アメリカドル 7,792
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	4	65	22	142
	フランス	-	-	48	567
		(0.8)	( - )		
	オランダ	-	-	1	48
	スペイン	-	-	8	55
	イギリス	8	千イギリスポンド 30	2,473	千イギリスポンド 322
	スイス	1	千スイスフラン 59	7	千スイスフラン 216
	スウェーデン	72	千スウェーデンクローナ 1,481	258	千スウェーデンクローナ 4,133
	デンマーク	-	千デンマーククローネ -	18	千デンマーククローネ 240
	香港	50	千香港ドル 340	182	千香港ドル 953
	シンガポール	4	千シンガポールドドル 6	112	千シンガポールドドル 173
韓国	6	千韓国ウォン 51,306	83	千韓国ウォン 444,048	

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	INVESCO S&P 500 EQUAL WEIGHT-ETF	134	23	134	23
	ISHARES MSCI SOUTH KOREA CAP-ETF	4,151	218	4,151	226
	ISHARES MSCI ACWI EX US-ETF	420	23	420	23
小 計		4,705	264	4,705	272

(注) 金額は受け渡し代金。

## ○株式売買比率

(2024年5月21日～2025年5月19日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,997,533千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,316,452千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.51

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年5月21日～2025年5月19日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 468	百万円 15	% 3.2	百万円 1,672	百万円 1,219	% 72.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年5月21日～2025年5月19日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2025年5月19日現在)

2025年5月19日現在、有価証券等の組入れはございません。

## 国内株式

銘	柄	期首(前期末)	
		株	数
電気機器			千株
日立製作所			2
ソニーグループ			1.7
輸送用機器			
デンソー			6.7
その他製品			
任天堂			3.3
銀行業			
三菱UFJフィナンシャル・グループ			7.3
合	計	株	数
		銘	柄
			数
			21
			5

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(アメリカ)		百株
AERCAP HOLDINGS NV	19	
ALLSTATE CORP	7	
AMERICAN EXPRESS CO	6	
AT&T INC	76	
BECTON DICKINSON AND CO	5	
BOEING CO/THE	6	
CARRIER GLOBAL CORP	21	
CENTENE CORP	22	
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	23	
GENERAL ELECTRIC CO	10	
GE VERNOVA INC	6	
ICICI BANK LTD-SPON ADR-ADR	39	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	9	
KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN	5	
KINDER MORGAN INC	62	
ELI LILLY & CO	3	
PPG INDUSTRIES INC	8	
IQVIA HOLDINGS INC	5	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	18	
SHELL PLC-ADR	36	
ONEMAIN HOLDINGS INC	15	
TOTALENERGIES SE -SPON ADR	19	
TRANSUNION	18	
TE CONNECTIVITY LTD	7	
UBER TECHNOLOGIES INC	16	
VISA INC-CLASS A SHARES	5	
WEX INC	3	
ADVANCED MICRO DEVICES	10	
AMAZON.COM INC	13	
APPLE INC	8	
APPLIED MATERIALS INC	5	
META PLATFORMS INC-CLASS A	10	
MICROSOFT CORP	10	
TENCENT HOLDINGS LTD-UNS ADR	17	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	4	
小計	株数	565
	銘柄数	35
(ユーロ…ドイツ)		
DEUTSCHE POST AG-REG	18	
小計	株数	18
	銘柄数	1
(ユーロ…フランス)		
ATR LIQUIDE SA	8	
BNP PARIBAS	13	
COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN	18	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	7	
小計	株数	48
	銘柄数	4

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(ユーロ…オランダ)		百株
ADYEN NV	0.41	
KONINKLIJKE PHILIPS NV	1	
小計	株数	1
	銘柄数	2
(ユーロ…スペイン)		
AMADEUS IT GROUP SA	8	
小計	株数	8
	銘柄数	1
ユーロ計	株数	76
	銘柄数	8
(イギリス)		
LLOYDS BANKING GROUP PLC	2,216	
RELX PLC	16	
RENTOKIL INITIAL PLC	232	
小計	株数	2,465
	銘柄数	3
(スイス)		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	6	
小計	株数	6
	銘柄数	1
(スウェーデン)		
EPIROC AB-A	11	
SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS	97	
SWEDBANK AB - A SHARES	76	
小計	株数	185
	銘柄数	3
(デンマーク)		
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	18	
小計	株数	18
	銘柄数	1
(香港)		
AIA GROUP LTD	132	
小計	株数	132
	銘柄数	1
(シンガポール)		
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	108	
小計	株数	108
	銘柄数	1
(韓国)		
KT CORP	35	
LG CORP	8	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	32	
小計	株数	76
	銘柄数	3
合計	株数	3,634
	銘柄数	56

## ○投資信託財産の構成

(2025年5月19日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	1,087,517	100.0
投資信託財産総額	1,087,517	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年5月19日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	1,087,517,385
コール・ローン等	1,087,502,882
未収利息	14,503
(B) 負債	11,146,066
未払解約金	11,146,066
(C) 純資産総額(A-B)	1,076,371,319
元本	421,097,546
償還差益金	655,273,773
(D) 受益権総口数	421,097,546口
1万口当たり償還価額(C/D)	25,561円09銭

(注) 当ファンドの期首元本額は516,263,179円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は95,165,633円です。

(注) 2025年5月19日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド 421,097,546円

(注) 1口当たり純資産額は2.556109円です。

## ○損益の状況 (2024年5月21日～2025年5月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	18,224,976
受取配当金	16,467,143
受取利息	354,022
その他収益金	1,403,811
(B) 有価証券売買損益	△ 91,055,608
売買益	131,668,675
売買損	△222,724,283
(C) 保管費用等	△ 2,461,667
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 75,292,299
(E) 前期繰越損益金	886,698,365
(F) 解約差損益金	△156,132,293
償還差益金(D+E+F)	655,273,773

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2024年5月21日から2025年5月19日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

## その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。